

商工連プラザ

1
VOL.339

商 工 会 は 行 き ま す 聞 き ま す 提 案 し ま す

新年のご挨拶



東京都商工会連合会
会長 村越政雄

新年明けましておめでとうございます。
平成三十年を迎え、謹んで新春のお慶び
を申し上げます。

さて、多摩島嶼地域の中小・小規模企業
を取り巻く状況は、売上の減少や人手不
足、事業承継に問題を抱え、人口減少や急
速な高齢化、大手工場の撤退等による雇用
や産業への影響に直面しています。

一方、二年後の東京2020オリンピック
ク・パラリンピック大会に向けて、多摩島嶼
地域の魅力を海外に発信していくことも
課題となっています。

こうした中で、昨年九月には、都連を中
心に、商工会や商工会議所、観光協会、J
A、企業、自治体等が参加する広域的なネ
ットワーク「多摩観光推進協議会」を発足
させました。今後は、この協議会を中心
に海外に向けて多摩の魅力を発信し、実際
に訪れて体験していただく事業を多摩地域
全体で面的に展開していきます。

また、オリンピック・パラリンピック大会

は、多摩島嶼地域の中小・小規模企業にと
りまして大きなビジネスチャンスであり、
東京の持つインフラ、情報、学術、金融の力
と、安心・安全に支えられた自然に恵まれ
た環境の中で、新しい産業を芽生えさせる
ことができます。

さらに、この多摩島嶼地域を観光や国際
的な起業、創業の拠点として、世界に知ら
しめる絶好のチャンスになるものと信じて
います。

都連は、多摩・島嶼地域の二十七商工会
が役割と機能を十分発揮できるよう支援
するとともに、「多摩島しょ経営支援拠
点」や「ものづくり人材確保支援ネットワ
ーク事業」等、中小・小規模企業の持続的
発展に向けた事業を、役員員一体となって
今年も進めてまいります。

本年が皆様にとりまして、最良の年とな
りますよう心よりお祈り申し上げ、私の年
頭の挨拶と致します。



▶ CONTENTS

- ② 平成30年「年頭所感」 東京都知事 小池百合子
- ③ 27商工会長・役員「新年のご挨拶」
- ④ 第57回 商工会全国大会
「地方経済に活力を与える大型の経済対策の実施」など5項目を決議
安倍総理が「事業承継を進めるため、思い切った予算と税制上の措置を講じる」と述べる
- ⑤ 平成30年度東京都予算に対する知事ヒアリング
小規模企業振興、観光振興、ものづくり振興の3点を重点に要望
自由民主党の平成30年度国家予算・税制改正等要望聴取会
円滑な事業承継に向けた税制改革などを要望
- ⑥ マッチング商談会&ビジネス情報交流会
中小製造業のビジネスチャンス創出。参加企業数5社増の59社
・第7回 武蔵野エリア産業フェスタ/第18回 ビジネスフェア/
第17回 あおしんビジネス支援マッチング大会
- ⑦ 東京都商工会青年部連合会「創立50周年記念式典・祝賀会」を開催
・商工会女性部全国大会in清流の国ぎふ/商工会青年部全国大会 沖縄大会
・イベントガイド
- ⑧ 産業交流展2017
・ニッポン全国物産展2017
・復興応援市を開催(都商工連)

平成三十年

年頭所感



東京都知事

小池 百合子

明けましておめでとうございます。

新年の、凛とした清々しい空気に触れますと、東京の多彩な魅力が改めて思い起こされます。きれいな空気と水、先進的な街並みや美しい自然、安全・安心な都市空間に、伝統と革新が交差する深みのある文化。世界に誇るさまざまな顔を持つ東京を、さらなる成熟都市へと高めていくことが、都知事である私の使命であります。

今年、平昌2018オリンピック・パラリンピック、サッカーワールドカップロシア大会が開催される、国際的なスポーツイヤーであります。その先によいよ、東京・日本に迎えるラグビーワールドカップ2019™、そして、東京2020オリンピック・パラリンピックを、都民の皆様と大いに盛り上げ、成功へと導きたいと思っております。

この世界的な両大会の成功を跳躍台として、明るく未来への成長を続ける東京を実現するため、都市の活力の源である「人」に焦点を当てた政策を進めてまいります。例えば、就任以来最も力を注いだきた待機児童対策については、引き続き知恵を絞って、保育サービスの場の整備や、その質の向上などを図ってまいります。また、超高齢社会において、誰もが安心して暮らし、生涯現役で活躍できる東京を目指し、分野横断的な検討も開始いたしました。女性のさらなる活躍推進、段差のないまちづくり、東京の未来を担う人材育成なども、重要な課題であります。

人生100年時代と言われる中、都民の皆様が、それぞれのライフステージで目一杯輝くことのできる東京を実現し、その成果を一人一人に感じていただけるよう、一心一意、都政に邁進してまいります。

また、今年、「江戸」が「東京」となって150年の節目となります。この記念すべき「東京150年」を都民の皆様と共に祝い、江戸から連なる伝統文化、技術といった東京の奥深い魅力を、広く国内外に発信する1年ともしてまいりたいと思っております。

新たな年が、皆様にとって幸多き素晴らしい年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

平成三十年 元旦

応援しています

上げます

しくお願い申し上げます

2018年元旦 東京都商工会連合会



東京都商工会連合会(あきる野商工会会長)
副会長 **鶴田 和男**
「人こそ全て…人づくりはまちづくり」



東京都商工会連合会(小金井市商工会会長)
会長 **村越 政雄**
「五輪まで2年半、多摩の素晴らしさを世界に知らせよう」



大島町商工会連合会(オゾバー)
会長 **鶴崎 勝彦**
「足るを知る者は 富む」



西東京商工会連合会(理事)
会長 **大河内 一紀**
「継続は力なり。会員増強!」



三宅村商工会(連合会監事)
会長 **長谷川 一也**
「中小企業・小規模事業者の後継者育成を推進」



羽村市商工会連合会(理事)
会長 **増田 一仁**
「組織の強化をはかる」

東京都商工会連合会・27商工会は2020東京オリンピック・パラリンピックを

謹んで新年のお慶びを申し

地域小規模企業の繁栄・躍進に一層の努力をいたします。今年もどうぞよろ

「」は今年の決意・抱負



小平商工会(連合会理事)
会長 **猪熊 勇一**
「地域経済の好循環は地育から」



清瀬商工会(連合会理事)
会長 **田中 宏**
「今、大変革の時代。変化に対応できる能力を」



日野市商工会(連合会理事)
会長 **佐藤 光弘**
「実りある改革を推進します」



国分寺市商工会(連合会理事)
会長 **込山 雄茂**
「会員に利用され伴走する商工会に！」



東京都商工会連合会
専務理事 **傳田 純**
「改革に向かって更なる歩を踏み出す」



東京都商工会連合会(福生市商工会会長)
副会長 **山下 真一**
「断じて行えば鬼神も之を避く」



東京都商工会連合会(三鷹商工会会長)
副会長 **佐藤 文典**
「信頼される商工会を目指し、会員と共に歩む」



東京都商工会連合会(狛江市商工会会長)
副会長 **栗山 昇**
「地域経済の活力再生」



稲城市商工会(連合会理事)
会長 **奈良部 義彦**
「明けない夜は無い」



八丈町商工会(連合会理事)
会長 **浅沼 孝彦**
「賑わいのある町づくりに」



武蔵村山市商工会(連合会理事)
会長 **米原 義春**
「見直して更に前進を」



東大和市商工会(連合会監事)
会長 **小嶋 哲夫**
「物事を多角的に見る」



国立市商工会(連合会理事)
会長 **五十嵐 一典**
「親切丁寧・迅速な対応で地域を支える」



東村山市商工会(連合会理事)
会長 **新義友**
「今、できることを着実に」



東久留米市商工会(連合会理事)
会長 **井田 清治**
「会員企業のメリット拡大！」



調布市商工会(連合会理事)
会長 **柳澤 勇**
「調布市商工会の新しい年 会員と市民のために！」



東京都商工会女性部連合会(連合会理事)
会長 **廣瀬 可世子**
「煌めく女性部パワーをさらに発展させよう！」



東京都商工会青年部連合会(連合会理事)
会長 **鈴木 悟**
「人と人をつ結び、街と街を繋ぐ、都青連」



日の出町商工会(連合会理事)
会長 **清水 秀明**
「地域の特性を生かした広域的な活性化の推進」



小笠原村商工会(連合会オブザーバー)
会長 **安藤 光一**
「自由になれば、そこから何かが見つかる」



神津島村商工会(連合会オブザーバー)
会長 **松江 雅彦**
「鶏口となるも牛後となるなれ」



新島村商工会(連合会オブザーバー)
会長 **大沼 登良夫**
「東京五輪に向け、東京の島々をさらにアピール」



昭島市商工会(連合会理事)
会長 **平畑 文興**
「会員の皆様から信頼される商工会に」



瑞穂町商工会(連合会理事)
会長 **荻野 昭夫**
「原点回帰、常に初心を忘れずに」

地方経済に活力を与える 大型の経済対策の実施

など 5項目を
決議

「事業承継を進めるため、思い切った 予算と税制上の措置を講じる」と安倍総理

第57回 商工会全国大会開催



▲5項目の大会決議を掲げた商工会全国大会

市町村商工会、都道府県商工会連合会、全国商工会連合会(全国連)は11月16日、渋谷区・神南のNHKホールで「第57回商工会全国大会」を開きました。全国1661の商工会から商工会長、商工会関係者ら3000人以上が参加しました。来賓には、安倍晋三内閣総理大臣、西銘恒三郎経済産業副大臣、自由民主党、公明党、立憲民主党、希望の党の各政党代表や、多数の国会議員らを迎えました。大会では政府や政党に対して商工会の意見を表明、これを受け「地方経済に活力を与える大型の経済対策の実施」など5項目を決議し、その実現を求めました。



▶祝辞を述べる安倍内閣総理大臣

大会会長として挨拶に立った石澤義文全国連会長は、「この10年間で中小・小規模企業が40万社減少している。事業承継がうまく進んでいないことが背景にある。事業承継を円滑に進めるために税制を含め制度を抜本的に強化することが求められる」と訴えました。

安倍総理は祝辞の中で「景気は回復基調にある。ただ、人手不足が深刻だ。しかし、これをチャンスととらえ、生産性をより向上させることに力を入れたい。生産力向上に積極的に取り組む中小企業に対し、固定資産税を半減するなど、攻めの投資を全力で支援する。平成29年度補正予算では、ものづくり補助金、持続化補助金を拡充し、投資を後押しする」と述べました。

続けて「事業承継は大きな問題と認識している。収益性も将来性もある会社が黒字廃業することは日本経済にとって大損失。思い切った予算と税制上の措置を講じる。地方経済を支える中小・小規模企業の活力こそが日本経済のエンジン。景気回復の果実が皆さんに行き渡らなければアベノミクスは成功とは言えない」と、中小・小規模事業者に対する力強い支援を行っていく考えを示しました。

政党代表からも祝辞があり、自由民主党は竹下巨総務会長、公明党は山口那津男代表、立憲民主党は枝野幸男代表、希望の党は玉木雄一郎代表が演壇に上がりました。大会では「経営改善普及事業に関する功労者」、「事業推進優良商工会等」などの表彰が行われました。都商工連関係では、次の方々や商工会が表彰されました。

《経営改善普及事業に関する功労者表彰》

【全国商工会連合会会長表彰 役員功労者】

- ▽清瀬 理事 大熊貞蔵▽西東京 監事 野島正弘▽大島町 理事 山田忠司▽福生市 理事 山田利光▽福生市 理事 山崎靖秀▽国立市 理事 関重寿▽昭島市 理事 平松秀治

【全国商工会連合会会長表彰 女性部功労者】
▽東久留米市 理事 岩崎友子▽新島村 理事 植松 暁

《事業推進優良商工会等表彰(商工会法施行55年特別部門)》

【全国商工会連合会会長表彰】

▽日野市

(地名は商工会名、肩書は当時。敬称略)

大会決議

- 一、地方経済に活力を与える大型の経済対策の実施
- 一、地方の小規模事業者の持続的成長・発展のための支援の拡充
- 一、事業承継施策の抜本的強化をはじめ企業力を下支えする経営環境の整備
- 一、「働き方改革」実現のための支援の強化
- 一、共済等を活用したリスクマネジメント支援など会員サービスの充実

小規模企業振興、観光振興、ものづくり振興の3点を重点要望に

平成30年度

東京都知事の予算要望ヒアリング



▲小池東京都知事に要望書を手渡す
村越会長(都庁)

東京都商工会連合会(都商工連)の村越政雄会長と4副会長は11月1日、都庁で「平成30年度東京都予算に対する都知事ヒアリング」に出席し、重点要望として「小規模企業振興」「観光振興」「ものづくり振興」の3つを挙げ、小池百合子東京都知事に支援の強化を求めました。

小規模企業支援について村越会長は、経営者の高齢化や後継者不足による廃業などが顕在化し、対策が急がれている事業承継の問題に触れ、円滑な事業承継を行えるような支援を要望しました。中でも、都商工連に2015年に設置され、事業承継などの支援を行っている「多摩・島

しょ経営支援拠点」への支援の強化・充実に求めました。

また、観光振興では、東京2020大会が多摩・島しょ地域の良さ、東京の魅力の世界に発信する絶好の機会であり、さらに大会後もリピーターを呼び込んで観光やビジネスにつなげていけるようにしたい、と訴えました。9月に発足した広域的なネットワーク型組織「多摩観光推進協議会」が推進する4つのプロジェクトにも継続的な支援を求めました。

一方、ものづくり振興では、多摩地域を新たなものづくり中小・小規模企業の集積地として再生したいとし、大規模工場が撤退した跡地を工業団地として、グローバルな起業・創業の拠点としていくことなどを提案、具体的支援を要望しました。

これに対し、小池都知事は「引き続き小規模企業に対する経営改善普及事業、地域振興事業などにしっかりと対応していきたい。事業承継にも必要な支援を行う」と述べるとともに、「商工会に求められる経営支援ニーズは、より高度化・多様化している。商工会の役割はますます重要

になってきている。今後とも必要な対応を行っていく」と答えました。

知事は、観光面でも「自然と共にある多摩・島しょ地域の特色を生かした観光事業の推進のため、PRを含めバックアップする。観光客をどう

東京都
商工会連合会

円滑な事業承継に向けた税制改革や、小規模企業の実態を反映させた働き方改革の実行を求める

平成30年度 自由民主党の国家予算・税制改正等要望聴取会

東京都商工会連合会(都商工連)は11月10日、東京・永田町の自由民主党本部で開かれた、同党東京都支部連合会の平成30年度国家予算・税制改正等要望聴取会に出席し、「制度改正」、「小規模企業振興」、「地域」の3つの分野で、計14項目の要望の実現を求めました。

多摩や島しょ地域に招き入れるか、とくにインバウンドをどう取り込むかについても「一緒に考えていきたい」とし、それを実現するためのインフラ整備にも力を入れていく考えを明らかにしました。

鶴田和男都商工連副会長は聴取会で、まず、「制度改正要望」について、小規模企業の円滑な事業承継のため、承継時の税負担軽減などの税制改革を求めるとともに、働き方改革を進めるうえでの法改正や規制は中小・小規模企業の実情を反映したものにすべきと要望しました。地域別最低賃金の決定方法では、多摩地域や島しょ部については、地域の実態に合わせた決定方法に改善するよう訴えました。

「小規模企業振興要望」では、小規模事業者持続化補助金の継続実施、小規模事業経営支援施策の充実や、商工会を中心とする支援体制の維持強化を求めました。また、「地域の要望」では、特に島しょ地域の企業経営や島民の生活に直結した離島航空路線の現行便数の維持、小笠原空港の早期開設などを要望しました。

平成30年度 国家予算・制度などに対する要望

■ 制度改正要望

- 一、中小・小規模企業の円滑な事業承継に向けた税制制度改革
- 二、中小・小規模企業の実情を反映した「働き方改革」の実行
- 三、地域別最低賃金の決定方法の改善

■ 小規模企業振興

- 一、小規模企業の持続的発展に実効性ある支援の拡充・強化
- 二、消費税引き上げ時の価格転嫁と軽減税率の導入等への支援強化
- 三、小規模事業者向け融資制度の一層の充実
- 四、官公需のさらなる中小・小規模企業への配分
- 五、中小・小規模企業の社会保険料の負担軽減

■ 地域

- 一、ホームドア等利用者の転落防止施設整備の早期実現
- 二、商店街の活性化
- 三、多摩地域都市基盤整備の早期実現
- 四、横田飛行場の民間利用促進
- 五、離島航空路線における現行便数の維持
- 六、小笠原空港の早期開設



▲真剣な話し合い「マッチング商談会」

東京都商工会連合会は11月28日、中小企業間のビジネスチャンス創出を支援する「マッチング商談会&ビジネス情報交流会」を産業サポートスクエア・TAMMで開催しました。

今回で9回目となるマッチング商談会には、発注側も参加した企業が4社あり、参加企業は昨年を5社上回る59社でした。面談件数は72件と昨年より8件減でした。取引や事業提携などに関して活発な商談が行われ、アンケート(複数回答)の結果では、「成約に結び付く可能性あり」とする回答が、発注側で32%、受注側で35%、「有益な情報が得られた」とする回答が、発注側で42%、受注側で42%でした。「商談会が有益かどうか?」の問いに対しては、「非常に有益」と「有益」を合わせた回答が79%と、

中小製造業のビジネスチャンス創出を支援 参加企業数は昨年比5社増の59社 マッチング商談会&ビジネス情報交流会

東京都商工会連合会

中小・小規模企業の販路や受注拡大を目指す

小金井に恐竜がやってきた! 第7回 武蔵野エリア産業フェスタ



▲挨拶する村越会長

小金井市商工会、三鷹商工会、武蔵野商工会議所が主催する「武蔵野エリア産業フェスタ」が11月8、9の両日、小金井宮地楽器ホールで開かれました。同フェスタは、武蔵野エリア(三鷹市、小金井市、武蔵野市)に拠点を置く中小・小規模企業の販路や受注の拡大を目的とした展示・マッチング会です。今回は、製造業、IT関連、印刷業など46社と、3市の地域内にある大学、および東京都商工会連合会(都商工連)など12の支援団体が出展しました。

開会式では、村越政雄小金井市商工会長(都商工連会長)と、佐藤文典三鷹商工会長(同副会長)が、それぞれ同フェスタへの期待を込めて挨拶をしました。また、肉食恐竜「アロサウルス」が舞台上をリアルな動きで歩き回るアトラクションもあり、お子様連れの来場者にも好評でした。



▲リアルな動きの恐竜が登場

新たな出会いが未来を拓く! 240の企業・団体が出展

第18回 ビジネスフェア

西武信用金庫が主催し、関東経済産業局、東京都商工会連合会(都商工連)、多摩地域の商工会などが後援する「第18回 ビジネスフェア」が11月2日、東京ドームシティプリズムホールで開かれました。中小企業が地域や業種を越えてビジネスチャンスの拡大を図れるように、産学官金融の広いネットワークを使い、多業種・多企業とのマッチング、課題解決、イノベーション創出などを目的とする展示会です。今年は240の企業・団体が出展。都商工連も産学官・支援機関連携コーナーに出展し、経営革新計画など支援メニューをPRしました。

大手企業とのマッチングの場「ビジネスコラボレート」や、大手企業の特許と中小企業の技術をマッチングさせる「知財活用マッチング」などのコーナーを設けたほか、海外展開をバックアップする「グローバルコーナー」も設置、専門家との個別相談を行いました。



▲テープカット(右から2番目が村越政雄都商工連会長)

人事交流

【退職】(11月16日)▽都連・地域振興課・経指 佐藤えりこ
※「都連は東京都商工会連合会、経指は経営指導員の略です。」



▲活発な情報交換「ビジネス情報交流会」

商談会に対する期待が大きいことをうかがわれました。ビジネス情報交流会には24社が参加し、自社PRをするとも、事業連携や経営、業界動向などについて活発な情報交換が行われました。



▲東久留米市商工会と瑞穂ファントム工場のブース



▲挨拶する鶴田和男都商工連副会長

開会式では、鶴田和男都商工連副会長(あきる野商工会長)が来賓として挨拶しました。当日の来場者は730人、来場企業数は365社でした。

来場企業は365社

第17回 あおしんビジネス支援マッチング大会

都商工連、多摩・島しょ経営支援拠点と3商工会が参加

青梅信用金庫が主催する「第17回 あおしんビジネス支援マッチング大会」が10月18日、沼島市のフォレスト・イン昭和館で開かれました。小平、東久留米市、瑞穂町(瑞穂ファントム工場)の3商工会の工業部会が出展し、会員企業の技術・製品をアピールしました。東京都商工会連合会は、経営革新計画や創業支援のブースと、事業承継や経営支援を行う「多摩・島しょ経営支援拠点」の2つのブースを構え支援メニューをPRしました。

EVENTGUIDE 2月▶3月 多摩・島しょ地域のイベント

日程	イベント名	会場	内容	主催者・問合せ先
1月13日(土)~3月1日(木)	第10回 つるしびな巡り(東久留米市)	市内つるしびな展示店	開催期間中に参加店を巡り、スタンプを集めると、商品などが当たる抽選会に参加できる	東久留米市商工会女性部(042-471-7577)
2日(金)~18日(日)の間の金・土・日	伊豆大島 椿まつり「夜まつり」(大島町)	元町港船客待合所	スーパーあご娘のダンスパフォーマンス、御神火太鼓の実演。大島の特産品販売、地酒も味わえる	大島観光協会(04992-2-2177)
10日(土)	三宅島ボルダリング大会2018(三宅村)	三宅村レクリエーションセンター	2020東京オリ・パラ大会で正式種目となったスポーツクライミング。国内最大規模の施設での熱戦に期待	主催:三宅村 問い合わせ:三宅島観光協会(04994-5-1144)
11日(日)	第47回 伊豆大島カメラマラソン大会(大島町)	大島町役場前スタート	10kmコース、5kmコース(参加費無料)	大島町観光産業課(04992-2-1446)
17日(土)	第5回 三宅島GEOノルディックウォーク(三宅村)	三宅島内一円	天然の火山博物館と呼ばれるGEOアイランド三宅島を、ノルディックウォークで歩く絶景ウォーキング。東京都ノルディック・ウォーク連盟の指導員による講習会や、島民ガイドの自然・歴史案内も!	三宅島観光協会(04994-5-1144)
17日(土)	羽衣の堰 歌謡コンテスト(羽村市)	羽村市生涯学習センター「ゆとろぎ」	羽衣の堰をうたったご当地ソング「羽衣の堰」の歌唱力を競う。入場無料、直接会場(250人収容)へ	羽衣の堰 歌謡コンテスト実行委員会(羽村市商工会内:042-555-6211)
11日(日)	グルメイベント「里八だヨ!全員集合!!」(東村山市)	東村山市役所北庁舎前	東村山ブランド「里に八国」商品販売、ゆるキャラ大集合、じゃんけん大会など	東村山市商工会(042-394-0511)
24日(土)~4月9日(月)	はむら花と水のまつり2018(前期:さくらまつり/羽村市)	羽衣堰周辺ほか	桜のライトアップ、足湯、大道芸などのイベントを行う。玉川上水に沿って模擬店が出店する	羽村市観光協会(042-555-9667)

念のため、主催者に日にち・会場などをご確認の上、お出掛け下さい。

お詫び 11月号で当欄に掲載しました新島村のイベント「初日の出ジョギング」は、本年は開催されません。確認ミスにより、読者の皆様、主催者の新島村教育委員会様にご迷惑をおかけいたしました。お詫びいたします。

三鷹商工会の倉橋さんが

「女性の創業等支援助成金」の助成先に

「第19回商工会女性部全国大会in清流の国ぎふ」開催

全国商工会女性部連合会と岐阜県商工会女性部連合会は10月19日、岐阜県下呂市で「第19回商工会女性部全国大会in清流の国ぎふ」を開きました。全国から約2,400人の女性部員が参加、都女連からは90人が参加しました。

大会では、三鷹商工会女性部の倉橋典江さんがマッサージュ体操「歌に合わせて足のセルフ」のDVD化で「女性の創業等支援助成金」の助成先に選ばれました。



主張発表大会では、九州ブロック代表の浦内由美子さんが最優秀賞を受賞しました。

◀助成金の目録を授与される三鷹商工会の倉橋さん

全国の青年部員3,000人が結集

羽村市商工会青年部の大和田さんが「人づくり部門」で顕彰

「第19回商工会青年部全国大会 沖縄大会」開催

全国商工会青年部連合会、沖縄県商工会青年部連合会は11月21、22日の両日、那覇市で「第19回商工会青年部全国大会 沖縄大会」を開きました。大会には全国から約3,000人の青年部員が結集し、大会顕彰授与式、主張発表大会、講演などが行われました。

東京都商工会青年部連合会からは79人が参加、羽村市商工会青年部の大和田正樹さんが「人(ヒューマン)づくり部門」で顕彰されました。全国6ブロックの代表が競った主張発表大会では九州ブロック代表の古郡豪人(ふるごおり・ひでと)さんが最優秀賞を受賞しました。



▲3,000人が結集した「第19回商工会青年部全国大会 沖縄大会」

都青連

創立50周年記念式典・祝賀会

「重いバトンを次の世代に繋げていくことが私の使命」と鈴木都青連会長

東京都商工会青年部連合会(都青連)は11月26日、日野市の高幡不動尊で創立50周年記念式典・祝賀会を開きました。来賓、OB、都青連会員を含め約1,500人が集い、盛大に50周年を祝いました。

式典では、鈴木都青連会長が「都青連OBと現役を繋ぎ、責任ある重いバトンを次の世代に繋げていくことが私の使命」と挨拶しました。また、村越政雄東京都商工会連合会会長は来賓挨拶で「50年を経たが、これからは今まで以上に大変。新しい商工会活動がどうあるべきかを日々追求して欲しい」と都青連への期待を述べました。

多忙な中、式典に駆け付けた宮本周司参議院議員(全国商工会青年部連合会顧問)は「50周年というタイミングに青年部の現役であることの意義をかみしめ、次への繋ぎの一步を。弱みを改善するよ

り強みや魅力を伸ばしていくことが大事」と現役にエールを送りました。都青連の歴代会長が壇上で紹介され、会場は大きな拍手に包まれました。



歴代の都青連会長が勢ぞろい▲

産業交流展2017 東京ビッグサイトで開催

884社・団体が出展 都商工連は多摩のものづくり企業24社の技術・製品を紹介

アットモル(福生市)が東京都経営革新優秀賞で奨励賞を受賞

東京都、東京商工会議所、東京都商工会連合会(都商工連)などが主催する中小企業による国内最大級のトレードショー「産業交流展2017」が11月15日から3日間、東京・有明の東京ビッグサイトで開かれました。884社・団体が出展。開会式のテープカットには都商工連の村越政雄会長が参列しました。

今回の産業交流展では、「情報」「環境」「医療・福祉」「機械・金属」の4つのゾーンのほか、「次世代ロボットゾーン」「国際ゾーン」「東京ビジネスフロンティアゾーン」「全国ゾーン」「スポー

ツ産業見本市ゾーン」などの各ゾーンが設けられました。

都商工連は、機械・金属ゾーンに「元気企業の宝庫 多摩の“ものづくり力”」をテーマに出展。多摩地域の中小企業24社の優れた技術や商品を紹介しました。

16日には、同会場で東京都経営革新優秀賞の表彰式が行われ、アットモル(福生市)が「小型・高性能プランジャーポンプの開発と販売」で奨励賞を受賞しました。



◀オープニング
(左から3番目が村越会長)



▲24社の技術・商品を紹介
都商工連のブース



▲奨励賞を受賞したアットモルの
斎藤利徳代表(右)。
左は藤田裕司東京都産業
労働局長

全国から360以上の事業者が出店。

来場者は16万人を超え過去最高を記録

ニッポン全国物産展 2017

全国商工会連合会が主催する「ニッポン全国物産展2017」が11月17日～19日の3日間、東京・池袋のサンシャインシティで開かれました。全国47都道府県から360以上の事業者が出店、3,000点を超える名産・特産品が集まりました。期間中の売上高、来場者(16万2,557人)は過去最高を記録しました。東京都のブースでは、大島町商工会、八丈町商工会、小笠原村商工会が椿油や明日葉加工品、くさや、海塩など島の特産品を販売しました。また、シャルキュトリー モエ(東久留米市商工会)はパテやサラミなどを販売しました。

ご当地食やソウルフードを集めた「おらが自慢のご当地フードコート」には、福生ハム(福生市商工会)が「バーベキュープレート」で参加、人気を集めていました。また、毎年激戦となる「ご当地おやつランキング」コーナーには、ラトリエ・アンソレイエ(東大和市商工会)が出店し「クロワッサンコルネ狭山茶クリーム」を来場者にアピール、第10位と健闘しました。



▲島の物産が人気。賑わう都商工連のブース



▲福生ハムのバーベキュープレートは
飛ぶような売れ行き



◀ラトリエ・アンソレイエの
クロワッサンコルネは
おやつランキングで第10位と大健闘

都内3カ所で開催

東北・九州の被災事業者を応援する

復興応援市

東京都商工会連合会

東京都商工会連合会(都商工連)は、2011年の東日本大震災や、2016年の熊本地震の被災地域の中小・小規模事業者を応援するため「応援しよう!東北&九州～買って!食べて!復興応援市」を10月下旬から11月中旬にかけて東京都内3カ所で開きました。福島県商工会連合会が後援しました。

10月28日は、都商工連が入居している産業サポートスクエアTAMAで開かれた「ウエルカムデー」で、29日は有楽町の交通会館「マルシェ」で、11月11、12の2日間は「あきる野市産業祭」で、それぞれ復興応援市を開催しました。参加事業者は東北地方が、福島県15社、宮城県3社、岩手県2社の20社、九州地方が熊本県5社、大分県2社の7社で、合計27社です。

東北、九州それぞれの地域を代表する特産品や名産品が並べられ、各会場での関心も高く好評でした。



▲賑わう復興応援市(あきる野市産業祭で)